

KAHOKU

かほく市
議会だより



第2号



笑顔

プーさんといっしょ 愛・遊・館にて(高松地区)

河北台健民体育館
増築に
2億2,438万円

CONTENTS 平成16年9月

一般会計170億8千万円に	3
質疑と討論	4
一般質問(18人が登壇)	8
常任委員会レポート	17
Watching in かほく	24

第3回定例会

会期
9月13日～28日



河北台健民体育館増築

2億2,438万円を承認

平成16年9月13日から16日間の会期で第3回定例会を開催し、一般会計予算など専決予算を含む17議案を審議し、原案のとおり可決した。

人権擁護委員については、原案のとおり適任とした。平成15年度決算の認定37件については、決算特別委員会を設置し、審議を付託することとした。

また、議員提出の議案1件、意見書案3件を原案のとおり可決した。

専決処分の主なもの

◆一般会計

1千119万円を追加

本庁舎、保育園、勤労青少年ホームの修繕に伴う費用並びに老人保健特別会計繰出金など。

◆老人保健特別会計

2千947万円を追加

前年度医療費の精算によるもの。

◆一般会計

4億264万円を増額
合計170億8千384万円

歳入

補正予算の主なもの

◆**地方交付税**
国の決定により9億375万円を増額。
公営住宅等駐車場使用料334万円を増額。

◆**国庫負担金**
高規格救急自動車購入事業補助金874万円を減額。
◆**県支出金**
健康づくり事業など1千83万円を増額。

◆繰越金

地域福祉基金繰入金金など8億2千100万円の減額。

◆諸収入

農林水産業費貸付金元利収入など487万円の増額。

◆市債(借入金)

河北台健民体育館増築にかかる教育債など1億8千720万円の増額。

地区要望に

6千600万円を計上

歳出

◆**総務費**
賦課徴収電算処理システム開発委託料など3千324万円を増額。
◆**民生費**
高齢者自立支援にかかる

◆**衛生費**
高齢者心と体の健康づくり事業など214万円を増額。
◆**農林水産費**
瀬戸町地区の地域農業集団育成事業補助金など321万円を増額。

◆土木費

地区要望に定める、道路維持管理事業など1億19万円を増額。

◆消防費

本津地区の防火水槽建設にかかる消防施設整備など717万円を増額。

◆教育費

河北台健民体育館増築事業など2億3千636万円を増額。

決算特別委員会 組織決まる



副委員長
沖津 千万人



委員長
坂本 昭雄

委員	別	宗	明	敏
"	小	山	廣	助
"	山	田	孝	一
"	福	村	範	文
"	梅	田	邦	次
"	多	々	正	一
"	杉	本		

平成15年度、旧3町と本市の一般会計、特別会計など37件の決算認定について審議をするもの。

人事案件

人権擁護委員を推せん



山本 淳一氏

平成16年11月30日任期満了となる、人権擁護委員の選任については、山本淳一氏(二ツ屋・67歳)の再任に同意した。

質疑・討論

定例会に提出された議案のうち、工事請負契約の締結についての質疑を2議員が行った。
また、最終日には、一般会計予算などについて、6議員が反対、賛成の討論をした。

工事請負契約の締結

疑義をたただす

質疑

高橋成典議員

Q かほく市の要綱を議員に配布すべきと思うが。
A 油野市長 今後検討する。

Q 入札業者が用意した積算書の提出を求めないのはなぜか。
A 架谷助役 合併以来、積算書、積算明細書、については提出を義務付けてはいない。

Q 私文書として、一度出した積算書を戻しているということについて、どうなのか。
A 架谷助役 見積書で、疑義がなければ、積算書の提出は求めていない。

Q 談合情報どおりの入札結果になったが、疑惑・疑義の規定に該当しないのか。
A 架谷助役 談合情報については、市の公正入札調査委員会で調査をした。入札の執行に当たっては、決められたルールで入札を実施した。

糺地 哲議員

Q 積算書とは材料単価を書いたものが積算書であり、それを合計して、見積書ができるが、助役の言う見積明細書とはどういうものか。
A 架谷助役 糺地議員の言われる積算書のことである。

工事請負契約の締結

反対討論

入札結果に同意できない



高橋成典議員

同人札は、事前に市やマスコミなどに寄せられた談合情報どおりの共同企業体が予定価格の94・95%で落札した。
市は入札参加企業から、談合はなかったとの誓約書を取ったとしているが結果的には、この情報が正しかった。

市長が掲げる清潔公正な市政を厳守するなら、参加企業を入れ替えるなどして入札をやり直すべきだ。
疑念をもったまま、同契約を議会が議決することは、市民に対する責任を裏切ることになる。
詳細な工事の積算明細書の提出を最後まで拒否することは、今後の工事の管理

一般会計

反対討論

審議不足だ



小山廣助議員

健民体育館増築事業は平成16年度当初予算にも示されていない。
合併協議で合意があったか定かではない。
体育施設の活用方法や運営管理費などを議論が不足しているので、明確にした後でもよい。

今こそ

賛成討論



桜井末男議員

健民体育館増築は市民の要望に必ず応えられる施設

補償問題など、問題を残すものである。

であると確信している。この事業は、旧七塚町で十分議論審議した経緯もある。

合併が成った今こそ、実施すべきである。

反対討論

なぜ、今なのか



寺内照雄議員

河北台健民体育館増築事業に2億2千48万5千円を計上しているが、合併協議会の幹事会で、この事業は全く話し合われていない。緊急性からみても妥当とは思われない。
この事業に合併特例債を充てるというが、3町合併における地域均衡ある発展のために必要である社会資本整備に充てるべき。

反対討論

地元寄付金は認められない



新藤豊明議員

長柄地区の公民館改修及び木津地内の防火水槽設置に地元からの寄付金が計上されていることは、法令違反である。法令遵守の立場で臨むべきである。
退職被保険者の保険税の増の部分は、合併の基本合意に反するので認められない。

賛成討論

積極方針を評価



杉本成一議員

市のインフラ整備には、厳しい財政状況の中で、執行部の積極方針がうかがわれる。
河北台健民体育館の増築については、早くから実現が望まれていたもので、来年度の県民体育大会の会場に予定されている。
国保会計での増額は急激な増税をおこなないための施策と捉え、一定の評価をする。

地方分権推進のための国庫補助負担金改革案の実現を求める意見書

反対討論

筋が通らない

新藤豊明議員

三位一体の改革に基づき、地方6団体は国庫補助負担金などに関する改革案を、政府に提出したが、この中で、義務教育費国庫負担廃止を認めている。
義務教育は、憲法で保障されているように、すべての子供たちに無償で、公平に与えられるべきものである。

義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等と教育の水準を維持するために不可欠である。
教育費国庫負担廃止を認めながら、地方分権推進のために税源移譲を主張することは筋が通らない。

議員提案の議案

迅速な事務対応を期待して

市長の専決事項の指定

緊急時には、迅速な事務対応が必要であるとして、市長が議会に諮ることなく処理することができるように定めたもの。
1、目的物の価格が100万円以下である和解及び調停に関すること。
2、法律上、市の義務に属する損害賠償の決定で、その額が100万円以下のものであること。
3、議会の議決を経て締結した工事又は製造の請負契約について、当該議決に係る契約金額を1千万円を超えない範囲内で変更すること。

反対討論

納得できない

新藤豊明議員

この案件が議会議案となつた経緯は納得できない。
第1に、総務常任委員会、市長から文書による提案依頼があり、その場で初めての内容確認で、唐突である。
第2に、内容は、差し迫

つた理由もない。急を用する訳でもない。
第3に、12月議会での対応できる。
第4に、採決の前に全議員がこの案件の内容を吟味する時間が必要である。以上の理由で、賛成できない。

豆知識

専決とは
市長が議会に諮ることなく処理することができる権限。



議員提案の
意見書

渋滞を招いた 白尾料金所



渋滞する県道（白尾IC交差点）

能登有料道路料金体系見直しと、早期無料化及び周辺交通の改善策を求める意見書

この道路は、極めて重要な役割をもつ一方、白尾料金所の設置、内灘料金所の料金改定により、国道159号、県道高松内灘線など周辺道路の交通体系に著しい変化をもたらしている。
その結果、交通事故の多発や交通渋滞を引き起こし、住民の生活に大きな障害となっている。

能登有料道路の重要性に照らして、早期無料化と料金体系の見直し及び周辺道路の交通改善策を要望するもの。

提出議員 鶴見 静朗
賛成議員 金田 正信 山口博之丞
多々見 武 森 大輔
(全員賛成)

地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書

三位一体の改革の全体像を早期に明示するとともに、地方六団体が取りまとめた改革案の早期実現を強く求めるもの。

7、新たな類似補助金の創設禁止
8、地方財政計画作成に当たつての地方公共団体の意見の反映

提出議員 西田 正剛
賛成議員 國友 憲 澤本 正一
杉本 正一 山口博之丞
(賛成39・反対4)

1、国と地方の協議機関の設置
2、税源移譲との一体的実施
3、確実な税源移譲
4、地方交付税による確実な財政措置
5、施設整備事業に対する財政措置
6、負担転嫁の排除

30人以下学級等少人数学級導入に関する意見書

石川県において、早急に30人以下学級等少人数学級を導入するよう、要望するもの。

提出議員 小山 廣助
賛成議員 高橋 成典 宮村 敏雄
坂野 由和 多々見 武
(賛成33・反対10)

3件の意見書を政府および県に提出した。

請願

30人以下学級等
少人数学級導入に
関する請願

山積する教育課題を克服し、教育改革を進めるため、学級編成の弾力化に取り組みためのものであるとして、賛成多数で採択とした。

提出者 七窪へ104-10
連合石川河北地域協議会
議長 山崎 悟
紹介議員 小山 廣助
多々見 武
(賛成37・反対6)

住宅用太陽光発電設備
設置補助に関する請願

一般住宅が太陽光発電システムを設置する際の補助制度を市に求めるものであり、採択とした。

提出者 金沢市弥生2丁目1番23号
石川県板金工業組合
理事長 竹野 茂
紹介議員 竹内 幹雄
沖津千万人
(全員賛成)

陳情

「教育基本法の理念を生かすことを求める」
国への意見書採択を
求める請願書

教育基本法の掲げる理念の実現に向け、最大限の努力をするものであるが、憲法の基本に基づくことも大事であることから、賛成少数で、不採択とした。

(仮称)ポर्टピアかほく
専用場外舟券売場の
誘致に関する請願

継続審査となつていたり、本件は、更に細部にわたり、地元の見解など、十分な調査・研究が必要であることから再度、継続審査とした。

寒冷地手当の「見直し」
改善を行わず、改善
を求める陳情書

人事院勧告で、すでに廃止が方向付けされていることもあり、賛成少数で、不採択とした。

提出者 金沢市芳齊2丁目12の14
新日本婦人の会石川県本部
橋本千佳子
紹介議員 新藤 豊明
高橋 成典
(賛成4・反対39)

提出者 かほく市森区長 西川 正昭
副区長 安達 義明
生産組合長 村上 博行
紹介議員 山田 孝一
宮前 幹雄
國友 憲
糺地 哲
宮村 敏雄
寺内 照雄
澤本 正一

提出者 石川県国家公務員労働組合
共闘会議
議長 西田 泰也
(賛成5・反対38)



昨年のかにかニ合戦

地権者全員の同意がなければ実現もない。情報は正確なものを提供したい。

Q 行政規模が拡大したが、市民との対話の取り組みは。

A市長 「市民と歩み、市民と語り、市民と創る」が私の目指す市政である。各地区を巡回することは検討課題であり、「市政懇談会」の要請があるときは可能な限り出席したい。

Q 「かほく四季まつり」サマーフェスタを開催したが評価と秋冬春まつりを具体的に。

A市長 サマーフェスタinかほくは、1万5千人の参加。事故もなく終え、関係者にお礼を申し上げる。まつり実行委員会で協議し決定する。

Q 能登西部バスを宇野気駅経由にできないか。

A油野市長 能登西部バスには、利用促進に繋がるとして提案していく。

Q 交通弱者のためにバス停の増設計画はあるか。

A市長 課題も多くあり、使用頻度並びに緊急性を交えて検討する。

Q 路線バスの新設は。

A市長 市営バス連絡協議会の場で検討していく。

交通弱者にやさしく

利便性の向上を図る

Q 能登有料道路から市内への案内看板の設置は。

A市長 フルインターチェンジ完成の後にスムーズに通ることができるよう関係機関と協議し、要望していく。

Q 市の将来における交通体系は。

A市長 「かほく市合併まちづくり計画」で公共交通の利便性の向上を図ることを念頭に検討する。



杉本 正一 議員



西田 正剛 議員

リバーシティ計画 適切な情報提供を求める 正確なものを提供する

Q 大型量販店イオンが進出するリバーシティ計画の進捗状況を聞きたい。地元業者には適切な情報の提供を望む。

A油野市長 出店の意思表示だけで具体的な計画内容の決定はない。

提案制度の充実を

積極的に取り組む



多々見 武 議員

Q 行政改革提案制度の導入を。

A油野市長 一般市民からも参加してもらい、行政改革推進委員会を近く設置し、様々な角度から市民の意見が反映されるよう努める。

これとは別に、職員で組織する行革推進本部、同専門部会も設置し、多くの職員の提案も聞いて、行革に取り組みたい。



自然を大切に（上山田ビオトープ）

豆知識

にし、より良い環境づくりや環境の保全に配慮した、望ましい行動が取れる人間を育成する。
学校現場と連携しつつ、これまで以上に積極的に取り組んでいきたい。

ビオトープとは
自然を保全するため貴重な水辺の動植物を人工的に育てる場所。



早くこんかいね



防災用品備蓄倉庫（七塚庁舎横）

Q 災害時の避難所周知は。

A市長 旧町で指定していた場所があり、認識されていると思う。

Q 市民への情報伝達は。

A市長 必要に応じて、テレビ、ラジオ局に放送を要請。
また、策定中の市地域防災計画で、看板の設置や防災マップを作成したい。

Q 市長のリバーシティ計画への見解は。

A市長 イオンの出店が実現すれば市の発展、活性化に大きく寄与し、雇用の確保や若者の定住化にもつながると期待している。



表 長義 議員

Q 防災備品、食糧、医薬品など、市全体として十分か。

A油野市長 アルファ米950食、乾パン480缶、サバイバルフーズ47セット、毛布610枚、移動炊飯器、発電機付投光機などを確保。

災害時の避難所周知は

看板設置や防災マップで対応



普通救命講習 (ふれあい館)

民の救命法習得に関する考えを示せ。

A 松居消防長 救急救命士は9人配置、今年度内に3人が気管内挿管の資格を習得する予定。救命法講習会修了者は教育関係・保護者で272人。市民の普通救命講習会の普及に努める。

Q 児童の基礎体力づくりと各地域との比較を示せ。
A 遠田教育長 全国、県平均と比較してさほど格差はない。昭和60年頃をピークに児童の体力は低下傾向にあり、「石川の学校教育振興ビジョン」を基に、体育・スポーツ活動の一層の推進を図る。

Q 夏休み中のラジオ体操を見直せ。

A 教育長 夏休み前に教師・保護者会などと協力して指導を徹底する。

Q 国民健康保険税の引き上げを撤回せよ。
A 油野市長 国保税率の改正は、今後の医療費の動向を見ながら検討する。

Q 談合疑惑と入札改善策を示せ。
A 市長 事情聴取を行った結果、談合の事実が確認できなかった。参加企業体より誓約書を提出させ、予定通り入札を執行した。



高橋 成典 議員

国保税3年連続値上げ撤回せよ

医療費の動向で検討



改修予定のエントランス (ジョイアクロス)

Q 来年度の介護保険制度を見直せ。

A 市長 介護保険運営協議会などに諮りながら検討する。

Q ジョイアクロス半年での改修の責任は。

A 市長 工事補償期間内であり、すべて業者責任で改修する。

Q 高松南部工業地域の悪臭対策は。

A 市長 10日に一回のペースで立ち入り調査を実施し、悪臭防止策を講じるよう、事業者に対して厳しく申し入れを行っている。今後、感応試験を実施することとし、この結果により事業者に対し、より一層の改善を求める。

Q かほく市に県土木事業を増やせ。

A 市長 河北縦断道路及び、合併支援の東西幹線道路などの、増額予算を付けて頂いており、県事業の更なる実施促進をお願いする。

A 架合助役 県と連携を取り、意志疎通を図り、必要性を十分理解してもらえよう努力する。

親水公園の建設を図れ 計画は引き継がれている



小山 廣助 議員

Q 旧3町基本計画の事業は市でどのように取り組むのか。

A 油野市長 旧3町の計画をベースに市民意識調査を実施し、ニーズを把握すると共に、社会情勢の変化も十分検討し、総合計画で実施したい。



サマーフェスタ鮎つかみ (大海川)

て検討する。

総合計画において、市街地の発展が均衡になるよう配慮したい。

Q 水辺プラザ、大海川に親水公園の建設を図れ。
A 市長 旧高松町におい



鶴見 静朗 議員

Q 大海地区発展のために新駅を。

A 油野市長 JRの全面的な協力や、市の負担も必要になることから、その可能性を見極めるため調査、検討を考えている。

Q 高松駅東側に改札口を。
A 市長 実現の可能性は非常に厳しいものがある。



現在のJR高松駅

Q 高松駅東側に改札口を。

A 市長 実現の可能性は非常に厳しいものがある。

Q 高松駅東側に改札口を。
A 市長 実現の可能性は非常に厳しいものがある。

大海地区に新駅をつくれ

JRの協力が必要

Q イオンの進出により商業者、市民生活に影響がある。市総合計画に対策を示せ。
A 市長 イオン出店は市の発展、活性化につながるが地元商業者に影響があり、十分話し合い支援策につい

Q 水辺プラザ、大海川に親水公園の建設を図れ。
A 市長 旧高松町におい

て大海川親水公園整備基本計画を策定しており、計画は引き継がれている。具体化に向けて調査、研究したい。



視察したポートピアなんぶ（青森県南部町）



新藤 豊明 議員

ポートピア誘致

視察した感想はどうか

代わる施策でまちづくり

Q 青森県にあるポートピア視察に同行した結果、市への誘致については。
A 油野市長 ポートピアの誘致に代わる施策でまちづくりを進める。

Q 外部監査を導入せよ。
A 市長 導入の考えはない。

Q 義務教育費国庫負担金廃止には反対すべきだ。
A 市長 小異を捨て、大同を貫くことが大切だ。
A 遠田教育長 教育に歪みが生じない改革を進めてほしい。
Q 市長は、企業倫理についてどう考えるか。
A 市長 自ら高い品質管理と企業倫理が求められる。

Q 「公平・公正」のために執行部も倫理条例に参画すべきだ。
A 市長 全体の奉仕者として市政運営に努める。

グラウンドゴルフ場使用料 条例を見直しせよ

充分に検討する



多々見邦次 議員

Q 市長 郵便局は市の収納代理機関となっているが、口座振込みに関する手数料がかかり、他の収納代理金融機関と同様に無料化をお願いしている。

Q 旧高松町では看護大学を核とした、健康と福祉

のまちづくりに取り組んでいたが、今後のスケジュールを示せ。
A 市長 三位一体改革により、まちづくり計画にも大きな影響がでている。安定した、市政運営を実施するためにも財政基盤を熟慮した対応が必要である。



にぎわう高松グラウンドゴルフ場

Q 高松グラウンドゴルフ場の使用料が、市外の人には市内の人の2倍とするとなっているが、同一料金にすべきでないか。
A 油野市長 かほく市スポーツ振興審議会へ施設使用料の取り扱いについて諮問しており、今後、市内・市外の区分を含め、検討していきたい。

Q 敬老年金の受け取りが郵便局ではできない。受け取りが可能になるような努力が必要ではないのか。

土地開発公社の意義は 一定の役割を果たしている



梅田 範文 議員

Q 土地開発公社は県では廃止の方向と聞いている。当市での必要性は。

また、決算は簿備方式で行われている。実勢価格方式を取り入れてはどうか。
A 油野市長 市となり土地開発公社を一本化した。

地域開発の一環として、一定の役割を果たしており、今後とも、社会情勢・経済情勢の変化に対応していつてもらいたい。
決算の方法は、法律に基づく経理基準に従い行われているが、新体制の理事会で経理と運営が検討されている。



大海第1保育園



大海第2保育園

県では、土地開発公社は経営改善計画を策定する方針で、廃止の方向性を示してはいない。

Q 保育園の統廃合について今日までの進捗状況と今後の計画は。

A 市長 大海地区の保育園統廃合は、旧高松町保育所施設等整備検討委員会の答申を尊重し、計画を進めている。



大型ほ場整備（瀬戸地区）

Q 市長の選挙資料の中で「農業の担い手確保」「かほく市独自の助成制度導入に積極的に取り組む」とあるが、具体的に何かあるのか。
A 市長 国、県の事業を積極的に活用し、農業団体と連携を深めながら研鑽を積み、市独自の制度確立に努めていく。



大田 昇 議員

Q 農業の担い手に対し補助金制度を導入せよ。
A 油野市長 一定の農地を利用集積した場合、面積に応じて奨励金を交付している。

農業政策を充実せよ

独自の制度確立に努める



しおりを使って福祉の説明

の対応は、イオン出店が正式決定した後にイオンと協議していく。

Q 市として知的障害者施設の建設や、福祉についての今後の対応を示せ。

A 市長 市内に、小規模作業場がない。現況は厳しいが、施設建設については早期実施に向けて努力する。

Q 福祉のしおりを配布せよ。

A 市長 このしおりには、障害者の方々が享受できる助成制度の内容が掲載されている。所管窓口、サービスセンター窓口で配布している。



山口博之丞 議員

知的障害者施設 建設を求む

現況は厳しいが努力する

Q リバーシティ計画で、市が負担すべきインフラ整備の見込みは。

A 油野市長 雨水幹線の整備は、今年度中に再検討する。また、それ以外の市道整備についても検討の必要が予想される。市として

両中学校建設工事

積算書の提出を要望 公開は不可能



坂本 昭雄 議員

Q なぜ、大手ゼネコンを参加させなかったのか。

A 市長 行政改革推進委員会を立ち上げただけ早いうちに計画を策定する。と判断した。

Q 積算明細書を議会に提出せよ。

A 架合助役 入札の現場には持参したっており、疑義があった場合、その内訳書で確認する。私文書ということで公開は不可能。

Q 落札価格は常識内なのか。

A 油野市長 市が事前に公表する予定価格に対して、入札参加業者が見積もった最低価格で落札価格としている。

案内板		東
2F	AM PM 9:30 新庁舎1F第6会議室 入札会	1F
市長室	AM PM :	まちづくり公社
助役室	AM PM :	和室-1
総務課	AM PM :	和室-2
合併調整室	AM PM :	第5会議室
企画財政課	AM PM :	第6会議室
議会事務局	AM PM :	
正副議長室	AM PM :	
議員控室	AM PM :	
第2会議室	AM PM :	
会議室	AM PM :	

入札の案内

オリンピック選手を育成せよ

環境の充実に努める



森 大輔 議員

Q 能登有料道路の値上げにより、一般道の交通事故が増えているが、どのように対応するのか。

A 油野市長 警察、国道県道の道路管理者と協議し連携しながら、地域・職場における交通マナーの実践を習慣づけるための、交通安全意識の高揚を図る活動を推進する。交通環境の向上を図るための必要な交通安全施設などの設置も検討する。



オリンピック選手を目指せ (高松球場)

Q リバーシティ計画で、市が負担すべきインフラ整備の見込みは。

A 油野市長 雨水幹線の整備は、今年度中に再検討する。また、それ以外の市道整備についても検討の必要が予想される。市として

確立について、どのように考えるか。

A 市長 本人の素質はもとより、恵まれた施設、更には家族の理解やすぐれた監督・コーチなどの指導者が必要である。少しでも可能性のある人



坂井 正毅 議員



高松老人福祉センター

Q 県立看護大学に隣接した学園台分譲地に、多目的福祉施設建設予定地が公共用地としてある。

看護大学との連携を視野に入れて、温泉を取り入れた複合施設として、老人福祉センターの設置を望む。

A 油野市長 市内の施設は、国の社会福祉施設補助で建設したものであり、法の関係もあることから、新たな施設建設については容易ではない。しかし、高齢化社会が進展しており、将来的には総合的な老人福祉の拠点として、県立看護大学を核として、県立看護大学を核として、道の駅であるサービスエリア、並びに県内屈指のグラウンドゴルフ場があり、地形的には自然に恵まれた最適な場所かと思う。これから策定する、かほく市総合計画で考慮しながら検討していきたい。

老人福祉施設の新設を図れ

総合計画で検討する

常任委員会 レポート

平成16年第3回定例会で、一般会計補正予算、条例、請願、陳情など、付託された議案の審議のため、総務、福祉文教、市民環境、産業建設の各常任委員会と、環境・開発・交通特別委員会を開催した。



効果に期待
(職員研修)



全職員を対象に 研修を実施

おもな質疑

國友委員 地区集会施設等整備事業補助金は、従来1/2であったが、68%なのか。
森田総務課長 合併調整項目で調整し、金額により補助率を決定する。
杉本委員 予備費1千500万円は少ないのでは。
坂本企画財政課長 専決補正などで対応する。
眞田委員 掲示板補助金、5箇所とはどこか。
森田課長 上限は10万円、3地区である。
坂本委員 電算処理システム3千486万円追加は何か。
山口税務課長 システム変更に伴い、不足のものを計上したものである。
澤本委員 地方交付税が9億円増えたが、当初の見積

◆一般会計補正予算(1号)
(全員賛成)
" (2号)
(全員賛成)

審議の結果

委員長 福村 穰
副委員長 西田 正剛
長谷 久人・眞田 善作
坂本 昭雄・國友 憲
新藤 豊明・澤本 正一
杉本 正一・富澤 明次
山口博之丞

富澤委員 地区集会場と公民館の区別は。
中田総務部長 公民館設置条例で定めたものが、公民館でその他は集会場である。

陳情
寒冷地手当見直し改悪を行わず改善を求める陳情書は、人事院による廃止の勧告が行われているので、賛成少数で原案を不採択。
地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」は賛成多数で採択。
(賛成8・反対2)

森田課長 10月に哲学館にて、全職員を対象とした、メンタルヘルスと、接遇の職員研修を4回コースで計画。講師は日本経営者協会に依頼する。

坂本委員 消防施設整備事業について、地元負担金率は1/12であったのか。
坂本課長 事業費の1/12。
山口委員 職員研修事業の内容は。

新藤委員 広告料100万円の支出の実際の宣伝効果は。
坂本企画財政課長 効果は高かった。

市長職務執行者の給与等の条例廃止 (全員賛成)
職員退職手当組合規約の改正 (全員賛成)

市長専決事項の指定は緊急時における迅速な事務処理対応で市行政を遅滞させてはならないとの事で賛成多数で採択。
(賛成7・反対3)

産廃跡地問題の責任は 答弁する立場でない



寺内 照雄 議員

Q 産廃問題で、業者が行政を相手取り、裁判所で調停が7回行われたが、不調に終わった。
現在、金沢地方裁判所に係争中である。
この産廃建設の発端は、そもそも県の誤認による



産業廃棄物処理場の跡地(谷地内)

ものと思われるが、行政の責任者としてこの跡地問題をどのように考えているか。
A 油野市長 損害賠償請求事件として係争中であり、その推移を見極めて行きたいと考える。
複雑な権利関係、今までの経緯を考えると跡地処理は困難になってきていると認識している。
県の認可については答弁を控えたい。

側溝の蓋板化を進めよ 改修効果の高いところから



荒井三喜雄 議員

Q 市内の側溝蓋板整備が遅れている。全体を把握し、計画的に進めるべきだと思いが、市長の考えは。
A 油野市長 地区の要望を踏まえ、総合的に検討して、改修効果の高い所から順次整備したい。

Q 高松南部地区悪臭問題の状況報告せよ。
測定が終わって、企業にどのような改善を求めるのか。
また、地元住民への対応と説明をどうするのか。



ただいま臭気測定中

A 油野市長 測定結果は、基準値の範囲内であったが、夏場は特に悪臭が漂っている状況であった。
7月、8月には地元住民から苦情もあり、業者の代表者に強く改善を求めた。
環境保持に向けた、ネッ

トワークづくりをし、監視報告など、対応を考える。

財源確保のめどが立つ



増築が待たれる健民体育館

おもな質疑

一般会計
宮村委員 生活保護費の時間外手当とは何か。
西市民部長 福祉事業所の職員の時間外手当。
桜井委員 住宅リフォーム補助金32万円の内容は。
杉本健康福祉課長 今回は8件を見込んでいる。上限額は100万円。所得により、補助率、補助金が変わる。
松原副委員長 100万円以内なら、毎年、補助申請が認められるのか。
杉本課長 一生で一回のみ。
高橋委員 公民館改築費は1/3が地元負担となっているが、どこで決めたのか。
川島生涯学習課長 合併の調整項目で決定済みである。

寺内委員 河北台健民体育館増築事業は、なぜ今回計上されたのか。
 遠田教育長 旧七塚町の継続事業であり、財源の確保ができた。
 また、平成17年の県民体育大会のメイン会場となる予定。

審議の結果

- ◆一般会計補正予算(1号) (全員賛成)
 - ◆老人保健特別会計補正予算(1号) (全員賛成)
 - ◆一般会計補正予算(2号) (賛成7・反対3)
 - ◆国民健康保険特別会計補正予算(1号) (賛成9・反対1)
- 「教育基本法の理念を生かすことを求める」国への意見書採択を求めることについては、賛成少数で不採択。(賛成2・反対8)

委員名 荒井三喜雄
 副委員長 松原 達佳
 宮前 幹雄
 高橋 成典
 小山 廣助
 桜井 末男
 宮村 敏雄
 寺内 照雄
 坂野 由和
 高井 和則
 多々見 武

国民健康保険料特別会計
高橋委員 国保税の課税漏れに関して、未納入の方々に対しての方策は。

防災計画を中心に論議



ヘリコプターで救難訓練

おもな質疑

一般会計
高橋市民課長 順次、検査をしていく。
猪村委員 施設について、年間をとおして、点検・管理計画があるのか。
架谷助役 施設管理において、今後計画したい。
高井委員 出火時のサイレン吹鳴について、鳴る場合と鳴らない場合があるがなぜか。
松居消防長 草原出火の場合の特命出動であり、消防車だけサイレンを鳴らして

出動する。建物火災の場合には消防団員招集の関係で吹鳴する。
細井委員 消防費の国庫補助金が全額減少されているが、今後このような事があるのか。
油野市長 国の採択が有るか無いかによって決まる。

細井委員 防火水槽の設置計画について、民地に設置されている場合の取壊し費用は全額、区負担か。
羽田消防課長 市2分の1、区2分の1。
市長 今後は民有地に設置しない。
金布消防課長補佐 民有地には設置しないで、市有地、区有地で設置する。
猪村委員 防火水槽は火災対策だけか。災害時の飲料水活用計画は。
市長 現在、火災時以外の用途計画はない。
猪村委員 災害対応も考慮して、防災計画を立てる時に検討してほしい。
森委員 悪臭の感応試験は今まで何回実施したのか。
岡本環境安全課長 7月に1回実施した。
杉本委員 業者とのトラブルのないように注意して調査してほしい。
猪村委員 全日出動でも手当(非常備消防)は1日2千500円であるが、この金額は安くないのか。
松居消防長 火災の場合、来年度の危険がともなうので、来年

度見直しをお願いしたいと考えている。
 その他の出動手当については考えていない。

審議の結果

- ◆一般会計補正予算(1号) (全員賛成)
- ◆一般会計補正予算(2号) (全員賛成)
- ◆防犯委員会条例の改正 (全員賛成)

委員名 多々見邦次
 委員長 金田 正信
 副委員長 細井 昭勝
 猪村 博靖
 山田 孝一
 杉本 成一
 小笠原宏光
 竹内 幹雄
 表 長義
 高井 秀司
 森 大輔

下水道進捗率は70%

おもな質疑

沖津委員 都市計画図の作成は平成16年度と17年度の2年間か。
田丸都市建設課長 平成16年1年間で作成する。
梅田委員 緊急地域雇用創出対策事業の内容は、表商工観光課長 林道整備(森林組合に委託)である。
梅田委員 商工費の中で、県中小企業団体連合会の負担金とは何か。
表課長 県中央会に加盟している25団体の振興補助金、**糺地委員** 県中央会は新たにできたのか。
表課長 市になって新たに補助金が発生した。
糺地委員 都市計画図は、旧町の図面を使用できないのか。

デジタル化することはできないのか。
田丸課長 旧七塚、旧宇ノ気は平成元年作成、旧高松は平成13年作成されているが、整合性を保つため作成するもの。
 今後、デジタル化を考えている。
西谷委員 下水道工事について市内の進捗状況は何%か。
高井下水道課長 市全体で70%である。
西谷委員 国道から西側の工事を先に進めるべきでないか。議会に前もって報告すべきだ。
高井課長 これからは議会と相談して進める。
西谷委員 放流渠が先ではないのか。
 南浦漁協と話をしなければならぬのではないか。

高井課長 漁協と協議を継続中である。
沖津委員 木津まちづくり事業で、設置したインターロッキングは、下水道工事ではどうなるのか。
高井課長 地元及び都市建設課と協議して進めたい。
丹羽委員 土砂もくずれてきているので放流渠の改修を早くすべきだ。

審議の結果

- ◆一般会計補正予算(2号)(全員賛成)
- ◆大海財産区特別会計補正予算(1号)(全員賛成)
- ◆市営住宅条例の一部改正(全員賛成)

請願

住宅用太陽光発電設備設置補助については採択。
(全員賛成)

委員名

- 委員長 別宗 明敏
 副委員長 坂井 正朝
 委員 西谷 博英
 梅田 範文
 大田 昇
 沖津 千万人
 小池 田利治
 丹羽 厚志
 鶴見 静朗

豆知識

インターロッキングとは
 カラーブロックをならべて、景観をよくし、雨水を浸透させる舗装方法



第2期工事はじまる(南部浄化センター)

環境・開発・交通

特別委員会

さらに審議

ポートピア誘致

当委員 調査を実施した後で、最終的にポートピアの持つ、メリット、デメリットの是非、かほく市のイメージをも踏まえ、判断しなければならぬとの結論になった。
アかほく専 場外舟券売場 女性団体の反対意見などの真意も踏まえて、もう一度詳細な調査・研究が必要である理由から、再度、賛成多数にて継続審査とすることにした。
トピアなん ぶ 能登有料道路の無料化などについての意見書は、審議の結果、妥当と認めるが、料金体系の見直し、交通事故多発などにつき修正の上、議会議案として提出することにした。

また、両施設共通として、場外舟券の売上が減少しているため、市の歳入として見込んでいる、協力費も減少しているとのことであった。
 また、両施設共通として、場外舟券の売上が減少しているため、市の歳入として見込んでいる、協力費も減少しているとのことであった。

視察

聞いてきました！見てきました！

ポートピアってなあに

(場外舟券売場)



ポートピアなんぶ



ポートピア松江

青森県南部町 ポートピアなんぶ (過疎対策型)

Q 誘致までの流れと反対運動は。
A 町内会での総会で活性化につながるのと賛成で決定した。町長、議会の同意もあり、反対運動はなかった。
Q 税金、財政面などのメリット。
A 固定資産税、町県民税などが増収になり、雇用増加にもなった。
 地元協力金は中学生の海外研修派遣などに有効利用している。
 休業日は、町内外に開放し、特に幼児教育の場とした。

島根県松江市 ポートピア松江 (市街地活性化型)

Q 市民運動はなかったのか。
A 国際文化観光都市にふさわしくないなどの反対があったが、最終的に地元の同意を得た。
Q 市への財政面でのメリットは。
A 市への財政面でのメリットは、

の利用がある。

Q 開設前後の青少年非行の推移とデメリットは。
A 開設前と同じ状況で変化は見られない。
 むしろ、施設の清掃徹底などの管理意識の向上があった。

Q 青少年に対する影響は。
A ポートピアに起因する非行や犯罪は特に見られない。

Q 当初の売上げは計画通りに推移しているのか。
A 年々減少している。

A 協力費は年間約7千800万円。
 経済波及効果による税収増は把握が困難。
 従事している雇用者は61人。

Q 青少年に対する影響は。
A ポートピアに起因する非行や犯罪は特に見られない。

Q 当初の売上げは計画通りに推移しているのか。
A 年々減少している。

また、両施設共通として、場外舟券の売上が減少しているため、市の歳入として見込んでいる、協力費も減少しているとのことであった。

視察研修の報告

総務委員会

視察先 8月27日 岡山県新見市

電子投票制度の取り組み

新見市は、人口2万3千700人の町で、平成14年6月に市長、市議会選挙が日本初の電子投票で行われた。電子投票制度は、現在、国政選挙においては認証されておらず、今は地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に限られている。費用は、従来の自書方式より機器の買い取り、借り上げ料など高くつくが、有権者の意思が正確に反映され、無効票がなくなり、若い人たちの投票参加率が高くなった。事務執行におけるメリットは開票が少人数・時間も大幅に短縮されること。疑問票・無効票が発生しないこと、健康管理や経費削減の効果がある。



実際に体験

今後の課題として、導入経費が多額であること、費用対効果を考えると導入に対して足踏みをする自治体も多いそうだ。セキュリティなどの問題での投票所と開票所のオンライン化、選挙訴訟などに対応する為に、国が機器の認証制度の創設などがあり、今後時間がかかるのではないかと。

福祉文教委員会

視察先 8月27日 兵庫県川西市

地域の福祉計画と協働



地域で福祉を進めるために

地域福祉に関する計画の策定のため、先進地の研修を行った。川西市では、「川西こころ街計画2012」を上位計画とし、児童育成、障害者福祉、高齢者保健福祉、介護保険事業、保険医療を包含した地域福祉計画を平成15年4月策定し、小学校区14地区に地区福祉委員会を設置。

内容は、「地域で福祉を進めるためには」として、地域主体で福祉ニーズの増大と多様化が求められる社会において、誰もがこの町で、安心して住み続けていくことができるように個人、地域社会、ボランティア、事業者、行政など様々な団体の役割分担と協働を図りながら、福祉のまちづくりを進めていくことだ。これからの、かほく市の福祉計画の参考としていきたいと思う。

能登5市 議員研修会

かほく市議会が能登5市議会議長会に加入して、最初の行事として、議員研修会と軽スポーツ大会が、8月30日に珠洲市で行われ、議員17人が参加した。研修会では、前珠洲市教育長の諸岡香演先生による講演があった。「私の生涯学習

生きがいを求めて」と題して、自らの教育長退任後に始めた陶芸を例にとり、人生80年時代をむかえ、生涯学習の大切さ、楽しさを訴えられた。高齢化社会での行政あり方について考えさせられたと同時に、その熱く語る姿に大きな感銘を受けた。初めて能登の市議会議員の皆さんとの交流ができ、大変有意義な一日だった。

市民環境委員会

視察先 8月24日 岩手県盛岡市

不法投棄を許すな

産業廃棄物の不法投棄や焼却、埋め立て及び不法保管等産業廃棄物による環境問題が多発している。先進的に取り組んでいる、岩手県庁で研修を実施し、事件の概要や今後の取り組みなどを具体的に聞かせていただいた。

青森県との県境をまたぐ不法投棄事件で、岩手県で

は数々の問題を解決するために、3つの条例を作ることにした。

第1に、循環型地域社会の形成に関する条例、再生资源利用認定製品認定制度、処理業者の格付け、有価物偽装に関する対応。

第2に、産廃物搬入に係る事前協議に関する条例。3番目に産廃物税条例で1と2に関しては、私たちがも県に対して、早急に条例化できるように要望すべきと感じた。

この事件を遠い東北の事件とはとらえず、いつ、どこでも起こりえることとして、これを参考に、今後の市の環境行政に目を向けていきたい。

熱心に聞き入る

産業建設委員会

視察先 8月23日 宮城県山元町

白砂青松の海岸をどう守るか



ヘッドランド工法による養浜

視察目的は「海岸浸食対策」であり、当市海岸でも人工リーフ工法、テトラポットでの浸食対策が実施されている。

「海岸浸食対策と養浜事業」での国の直轄事業が行われている。宮城県山元町の議会を訪ね、「仙台湾南部海岸の浸食対策と養浜事業」を視察した。

山元海岸は、昭和35年頃まで砂浜が80〜100メートルあった。

昭和40年頃から県施工で実施の堤防工、消波工、離岸堤などの浸食対策事業にもかかわらず、浸食速度が速く、浸食域も拡大し昭和

53年、平成3年の台風などで、大規模な被害を受けたことから、平成8年11月に県事業で養浜事業も可能なヘッドランド工法にて100メートルを3基、短期間で工事を行った。

現状の工法は、沖合に突堤を出し、ヘッド部を消波ブロックで覆い、養浜を行っているが、漁業とのからみで、漁業関係者との調整にも苦慮したとのことであった。

現場での説明では、ヘッドランドが完成したことで、砂の移動が少なくなり貝類の繁殖も良くなっているとのこと。1基18億円が必要

議会広報特別委員会

視察先 10月4日 千葉県佐原市 5日 富里市

先進地に学ぶ



市民の皆さんに、より一層親しみ、読んでもらえる議会だよりを目指して、千葉県佐原市と富里市で研修を行った。

佐原市の議会広報はタブロイド版で新聞のようなレイアウトを目指して、読みやすい編集をしていた。内容は一般質問が中心で、質

かほく市としても今後は、海岸浸食対策を強力に押し進めていかねばならないと痛切に感じた。

富里市は、かほく市と同じA4判で、同じようなフォーマットで作られていた。一般質問では、個人の個性が出るように、できるだけ編集で手を加えないようにしており、写真にもこだわって、動きのあるものを中心に採用していた。

この研修で、かほく市の議会だよりを、評価するとともに、今後の課題も見出すことができた。委員一同レベルアップを目ざし、議会だよりの研鑽に努めることを確認した。



「大海西山弥生の里」

大海西山遺跡は弥生時代後期の高地性集落。特産の紋平柿生産団地造成工事中に発見され、発掘されました。平成10年2月石川県文化財に指定。東に宝達山 西に日本海。眺望の良い公園になっています。



Watching in かほく

「七塚中央公園」

2003年4月6日オープン。
幼児からお年寄りまで
楽しく憩える施設。
球技場、すべり台、芝生園、
遊具…etc
ファミリーで
くつろぎのスポット
お天気の晴れた日に
みんなでお弁当を持って
でかけませんか
爽やかな秋の1日を
満喫しよう！



議会を傍聴 しませんか



議会風景は、七塚、高松サービスセンターでもご覧いただけます。

次の定例会は12月です。

詳しい日程は、市広報(12月号)およびホームページに掲載します。

【インターネットを接続している方へ】

議会は、かほく市ホームページで、次のとおり紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

映像ライブラリ

(開催の当日に生中継)
市ホームページ→映像ライブラリ→見るの順で開いてください。

(前回の議会)
市ホームページ→議会→録画映像→メニューへ→映像を見るの順で開いてください。

なお、ご覧になる場合は、ホームページに記載されている推奨環境が必要です。
<http://www.city.kahoku.ishikawa.jp>